



さくら通信

平成 28 年 秋号

インフルエンザ感染予防についてお知らせとお願い

感染予防の立場から以下のことにご協力をお願いします

高熱(37.5℃以上)のある方は必ず来院前にお電話ください。

大野内科医院 TEL 028-633-3777

透析日の場合、透析室には入らず先に外来診察を受けていただきます。
透析日以外の場合も外来診察になります。(車の方は車中での診察になります)
いずれもお電話をいただいたときに、来院時間や注意事項などを詳しく説明させていただきます。

万一、インフルエンザウイルス感染症と診断された場合、院内感染予防の立場から他の患者さんと時間をずらして、透析を行うことになります。また、発熱、咳やのどの痛みなど風邪症状がある場合は必ずマスクを着用してくださいよう、ご協力お願い致します。

インフルエンザ流行の期間

心電図検査は、第2診察室前に準備した椅子に掛けて、レントゲン検査は、1階エレベーター前ベンチでお待ちください。順次ご案内させていただきます。

※期間については、適時お知らせ致します。

ご協力よろしく申し上げます。



◆◆インフルエンザ感染予防法◆◆



1. 流行前のワクチン接種

ワクチン接種が一番の予防です。同居されているご家族も一緒に接種されることをお勧めします。

昨年から3価から4価になり、金額は透析患者さんの場合60歳以上の方は1,500円、59歳以下の方は4,200円となっております。

2. 人ごみなどの外出は控えましょう

インフルエンザの流行時期は人ごみなどの外出を控えましょう。
やむを得ず外出をする場合には、マスクを着用しましょう。

3. 外出後の手洗い・うがい

外出後は手洗いとうがいを必ず行ないましょう。
手洗いの目安は、石けんと流水で15~30秒以上です。

4. 適度な湿度の保持

インフルエンザウイルスは低温で乾燥した環境を好みます。湿度を50~60%に保つことでインフルエンザウイルスが増えづらい環境を作ることができます。加湿器や濡れタオルなどを上手く利用して乾燥を防ぎましょう。

スタッフ紹介

非常勤医師 大原 健先生

10月より三木先生から引継ぎとなりました。普段は自治医大で勤務しておりますが、スタッフの方々と協力し、より良い医療を提供できるように取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

事務よりお知らせ

インフルエンザ流行期間、外来患者さんからの感染防止のため、受付にいらっしやらないようお願い致します。医療費集金・保険証確認等は透析室看護補助に渡してください。ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

